

## 1. はじめに

音楽を楽しむという中に音楽を作るというものがあります。ですが、音楽を作り出そうと思うと多少の専門知識、時間、労力が掛かります。そこで遊びながらも音楽を作り、楽しめるシステムを開発しました。それが Connect Beat!なのです。

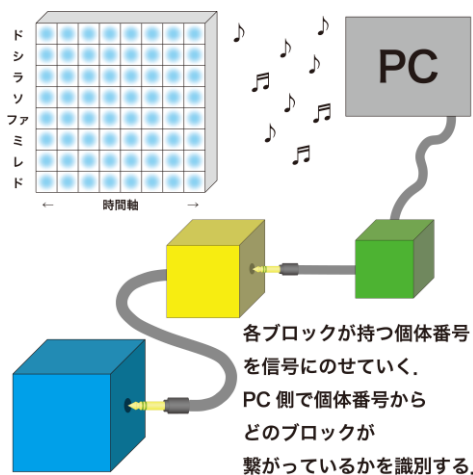
## 2. Connect Beat!

### 2.1 システム概要

このシステムは今までにない新たな音楽ツールです。独自に開発したデバイス「ブロック」をつなぐだけで音楽を奏することができます。複雑な画面上の操作を排除し、ブロックを通して人とコンピュータをつなぎます。

### 2.2 ブロック

このシステムで最も重要になるのがこのブロックです。このブロックだけでシステムの操作を行います。ブロック一つ一つには、「楽器」「リズム」「効果」等の意味を持っています。すなわち、あらかじめ決められたリズムなどがブロックに埋め込まれています。また、定型化されたブロックのみでは柔軟性に欠けるため、メロディとリズムをつける「メロディパッド」も使用します。メロディパッドは縦に音階、横に時間をとった入力装置です(下図参照)。



## 2.3 使用方法

使い方はとても簡単です。ブロックを組み合わせつつなぐだけです。楽器を決め、リズムもしくはメロディをつければ曲の完成です。効果ブロックを用いることにより音にエコーやゆがみをつけることもできます。

## 2.4 特徴

このシステムの特徴は以下の2つです。

- ① シンプルなデバイス
- ② 直感的な操作

①に関してはコンピュータでの操作を排除し、「ブロック」を使って操作をします。紛らわしさを一掃し、そして同時に②の直感的な操作を実現しました。

ディスプレイを前にし、キーボードやマウスを操作するのは体感性に欠けます。いくら画面上での操作を簡単にしても、小さな子供が簡単に使えるものは限られます。また、多くの機能を搭載しても使いこなしてはくれないでしょう。しかしこのシステムはブロックをつなぐだけで「誰にでも」使用可能です。

## 3. 既存システムとの比較

一音一音を並べてリズムを作るシステムでは、ただ音を並べてもなかなか綺麗なリズムを作ることができません。このシステムではリズムは予め用意されており、それらを組み合わせることで、新たなリズムを作り出します。さらにパソコンでの操作を無くし、手を動かして音楽を作る「体感する音楽」を取り入れたのがこのシステムです。

## 4. まとめ

音楽を楽しむ新しい方法を提案したのがこの Connect Beat!です。ピアノがあるという意味もなく弾いてしまうことがあると思います。ちょっとしたことなのですが、そこには音楽を奏でる楽しさがあります。その感覚を目指して作られたものが Connect Beat!なのです。